



3PL

流通

SUBJECT

EC物流の特性に配慮した省人化設備で
多様な事業者が利用できる
ECプラットフォームサービスを確立したい

RESULTS

多品種少量の在庫保管に対し
スペースを最大限に活用



保管数量

50万点

床段差のあるトラックパースエリアを活用した自由度の高いレイアウトで、保管効率を最大化。EC物流特有のロングテール品の保管にも対応しています。

GTPシステムで
シンプルなオペレーションに



作業生産性

40%

膨大な商品を扱うEC物流において属人化されやすい作業もロボットがコンテナを手元まで運ぶGTPの実現で、誰でもすぐに出入庫作業をすることが可能となりました。



佐川グローバルロジスティクス株式会社

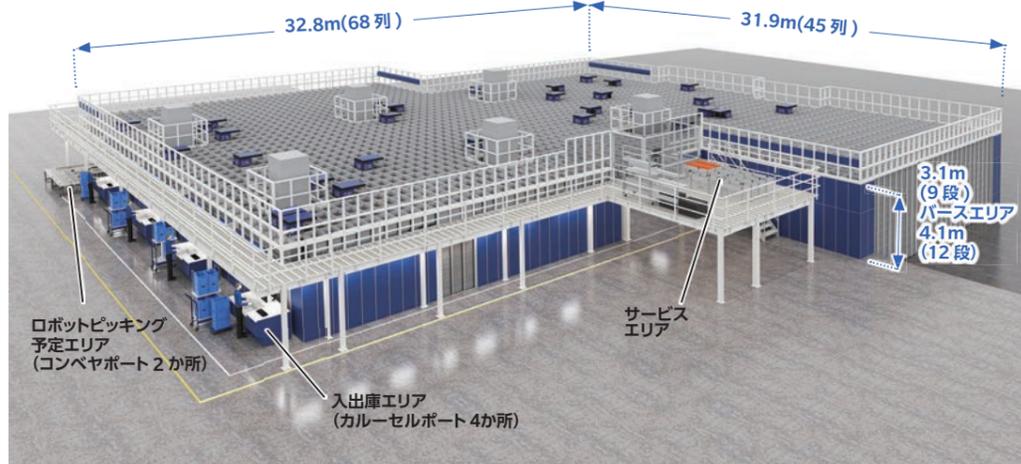
次世代型大規模物流センター「Xフロンティア」

ロボティクス技術を導入したECプラットフォームセンター

SGホールディングスグループで、プラットフォーム物流、オーダーメイド物流などのロジスティクス事業を展開する佐川グローバルロジスティクス株式会社。大規模中継センターを核として抜群の立地に竣工した「Xフロンティア」に、EC最大の消費地である関東エリアをターゲットとしたBtoC向けのプラットフォームセンターを開設しました。3PLとして複数事業者の商材を扱う中で、EC物流の特徴である多品種少量のロングテール品の保管・ピッキングエリアの設備として、選ばれたのがオートストアです。
今後増加していく取扱商品の保管スペース確保を、床段差のあるトラックパースエリアを活用した自由度の高いレイアウトと高密度保管で実現。また作業者の手元に商品が運ばれてくるGTPシステムで、出入庫作業を歩き回ることなく、誰でも簡単にスピーディに行うことができ、作業生産性も向上しました。大規模中継センターと直結したスーパーハブ機能を持つECプラットフォームとして、付加価値の高い物流サービスの提供と新たなソリューションを推進しています。

所在地	東京都江東区新砂3丁目2番9号
敷地面積	73,261.70㎡ (22,161.66坪)
延床面積	171,029.02㎡ (51,736.27坪)
構造	鉄骨造地上7階建 ※(株)HIとの共同所有
竣工	2020年1月

Robot	ロボット台数 30台
Port	カルーセルポート 4か所 + 将来増設 コンベヤポート 2か所 (ロボットピッキング RightPick 設置予定)
Bin	ビン数 18,234箱 330ビン/9段積み(パースエリア 12段)
Performance	出入庫能力 (計算値) 600ビン/時間 1ポートあたり150ビン/時間 × 4ポート



CMや広告にも登場した青いコーポレートカラーのロボットが稼働するオートストア。SKUが多い複数事業者の低～中頻度品を保管している。



33m×32mのエリアに、高さ3m(パースエリア4m)までビンを積み上げて、500,000点の商品を高密度保管できる。

トンネル状に通路を設け、動線を損なわないレイアウトに設計。



ポートでの出庫作業後は、無人搬送機で次工程へ。作業者の負担を軽減し、ピッキングや搬送にかかる歩行時間も削減。



さらなる省人化に向けて、ロボットピッキング(RightPick)による無人ポートの設置が計画されているスペース。実運用に向けた実証実験を行っています。